



KAPLA (カプラ) の手引き



【 活動の概要 】

KAPLAは白木の板でできた大人の手に乗るほどの造型遊具です。板はどれも正確に同じ比率で仕上げられており、イメージしたものを自由に造型することができます。班対抗での高さ比べや、テーマを定めての造型活動、クラスでひとつの大きな作品作り等、目的に応じたプログラム展開ができます。

また、屋内での活動となりますので、雨天プログラムとしての実施も可能です。

【 期待される効果 】

- ・ 仲間と協力し作品を創りあげることで、協調性や連帯感を養う。

【 活動の展開 】

(1) 事前打合せ

交流の家職員と団体代表者で、研修会場や必要物品の確認を行います。またKAPLAの基本的な使い方を団体代表者へ説明します。(入所受付時や活動実施前に行う。)

(2) 必要物品の受け取り

事前打合せ時に確認した必要物品の受け取りを行う。また返却方法の確認をする。

(3) 活動例(裏面参照)

チャレンジKAPLA 10 (所要時間15分～30分)

作品見本の写真を10枚見て考え、作品を仕上げていきます。KAPLAの使い方に慣れるための導入プログラムとして有効です。

KAPLA高さ比べ競争(所要時間30分程度)

班対抗でKAPLAを積んだ高さを競います。作戦タイムを2～3分程度設けます。その後制限時間を設定(5～10分)し、グループで競争させます。

1回目の反省を踏まえ、2回目を行うとさらに連帯感が高まるでしょう。

ナイアガラの滝(所要時間30分～60分程度)

説明パネルを用いて作り方の説明を行い、ナイアガラの滝を作成します。完成したら、カウントダウンに合わせて、ナイアガラの滝を崩しましょう。(滝が流れるようにゆっくりと崩れていきます。)

自由創作(所要時間60分程度)

テーマを決め(建築物、動物、乗り物等)作品作り(30分程度)を行います。完成後に各班の作品を発表し合い、講評するとよいでしょう。

(4) ふりかえり・片付け

ふりかえりをして感想を共有することでねらいがより深まります。活動終了後はKAPLAを各ケースに均等になるよう片付けます。会場の清掃も行いましょう。

【 活動場所・人数 】

活動場所

体育館(80名程度)、講堂(60名程度)、第1研修室(40名程度)、第2研修室(40名程度) 少人数であればその他研修室等でも活動可。

最大活動可能人数

80名程度(1箱で10名程度活動が可能です。最大8箱貸出可)

対象者

小学生以上(ただし、保護者・引率者と組んで活動する場合はこの限りでない。)

【 活動上の留意点 】

- ・ 安全面や作品の保護のため、研修会場内を走り回るのは厳禁です。
- ・ KAPLAは傷つきやすいため、丁寧に扱きましょう。

チャレンジ KAPLA 10

10枚のカプラを使用し、作品を組み立てます。見本の写真を良く見て考えて作ってみましょう。作品例は全部で10あります。何個完成できるかチャレンジしてみましょう。



KAPLA 高さ比べ競争

班対抗で KAPLA の積めた高さを競います。（制限時間は5～10分で設定）競争の前に作戦タイムを設けて、積み方や役割分担について相談させると、より連帯感が高まるでしょう。

ナイアガラの滝

以下の組み方でナイアガラの滝を組み立てます。一番端の井桁の下を思い切り払うと、滝が流れるようにゆっくりと崩れていきます。すべてきれいに崩れると自然と拍手が起こるでしょう。



初めてナイアガラの滝を作るときはスタッフで2段目まで作っておくと、参加者は真似して置いていただけなので安心して積めます。ひざの高さぐらいまで積んだら、立ち上がって上から覗き込みながら積むようにします。（座ったままでは、傾いて崩れやすくなります。）

自由創作

テーマを設定し、制限時間内に作品を仕上げます。最後に発表会を行い講評すると良いでしょう。

